

## 【自由記載】

県民の多くの方々からたくさんのご意見をいただきましたので、一部を紹介いたします。

問5 あなたの「幸福度」を判断するときに、あなたが重視することは何ですか。

○すべて。 ◆(50～59歳 男性 鳥取市)
○自己実現。 ◆(70歳以上 - 鳥取市)
○美味しいものがある。 ◆(20～29歳 その他 八頭町)
○判断したことがないので分からない。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○家族の健康と幸せ。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○世界平和。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)
○一人なので安気。 ◆(70歳以上 女性 米子市)
○自然災害の頻度。 ◆(20～29歳 女性 米子市)

問9 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき施策は何だと思いますか。

○行政内から男女の偏差現状を調査、情報をオープンにし、自浄作用して行く慣習を常態化していく風土をつくること。周りは良いことは自然と取り入れます。 ◆(60～69歳 男性 倉吉市)
○各家庭で決める事であり、世間のルールで決まることはない。家庭内で相互の話し合いで実施すること。 ◆(50～59歳 男性 若桜町)
○男性が家庭での割合を増やすという考えがそもそも違う。女性が社会で男性と同等の待遇を受けられれば格差は生まれない。自分の事を自分でするのは当たり前で、その余裕を与えられるように変えてほしい。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)
○大人になってから変えるのは難しいと思います。子供の頃からの環境が影響すると思うので、教育に取り入れていければ良いと思います。 ◆(50～59歳 女性 倉吉市)
○男性に限らず、個人に対して、育児や介護をするよう呼びかけるのではなく、各個人が、育児や介護を行う事、行わないことによって起こる誰かへの負担軽減や増大における問題と、そこから派生して考えられる社会、それぞれの家族の問題へつながるという一連的な悪循環または、その逆について細かく教える活動。 ◆(20～29歳 女性 倉吉市)

問 10 男女ともにワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境をつくるために、行政が行うべき施策は何だと思えますか。

○経営者への意識啓発。 ◆(50～59歳 男性 倉吉市)
○ワークライフバランスを実践している企業への税金減額、補助金支給などの優遇措置。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○大きな企業や公務員の場合、出来るかもしれないが会社の収益をぎりぎりで行っているような中小企業にとって難しい話だと感じる。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)

問 11 介護と仕事を両立するために、行政が行うべき施策は何だと思えますか。

○支援、何とかの会開催ではなくて、モデル企業・組織を取材し紹介すること。 ◆(60～69歳 男性 倉吉市)
○研修会や情報提供は無意味。個人への経済支援や税金免除等の直接支援。 ◆(40～49歳 女性 南部町)
○入所施設の充実。 ◆(50～59歳 男性 日野町)
○そもそも家族だけで介護するのは無理なので業者との連携が不可欠。 ◆(40～49歳 女性 鳥取市)
○介護を家族がした時に補助金を出す等、経済的に援助する方法があれば。施設等に入れると税金も使われる事になるので、その費用があれば家族で看たい時にとっても助かる。 ◆(60～69歳 男性 南部町)
○介護施設の拡充。希望する人がもれなく利用、入居できるように。 ◆(60～69歳 男性 米子市)

問 12 男女共同参画社会を実現するために、行政が特に力を入れるべきことは何だと思えますか。

○小中で育児、料理などの実習時間を多くする。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○夫婦の役割分担が重要で、夫の家事の習慣化が当たり前の社会となるように。 ◆(70歳以上 男性 鳥取市)
○男性の育休の義務化。 ◆(40～49歳 男性 境港市)

問 14 SDGsという言葉・内容をどうやって知りましたか。

○鳥取県庁に行った時、初めて知った。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)
○セミナー。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○講演会。 ◆(70歳以上 男性 鳥取市)
○この書面。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○研修会。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)

○婦人会で。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○日南町で盛んに言っている。 ◆(50～59歳 男性 日野町)

問 16 (問 15 で回答した8つのうち) 関心ある課題について、「2030 年の鳥取県」に向けて実践しよう(実践したい)と思うことはなんですか。

**【問 15-1あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現について実践したいこと】**

○自分と異なる考えを理解する努力をする。 ◆(70歳以上 女性 鳥取市)
○子供に平等の実現の大切さを教育する。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)
○ボランティア、社会奉仕に多く参加する。 ◆(60～69歳 男性 日南町)
○多様な価値観について知識を持つことで、それを正しい認識が出来るようにする。 ◆(20～29歳 男性 大山町)
○あいさつ等で、老若男女、幅広いコミュニケーションをとることを大切にする。自分自身の差別意識をなくす。 ◆(18～19歳 女性 日南町)
○差別のない平等な社会を目指して、身の回りの差別に気づいて、声掛けできるよう心掛ける。 ◆(60～69歳 女性 倉吉市)
○子供の貧困について、寄付をしたり、フードバンクを利用したり自分出来る事を行う。 ◆(30～39歳 女性 八頭町)
○どの世代、どんな環境の人も安心して安全な社会であるよう、まずは地域の中で手助けできることがあればしていきたい。 ◆(40～49歳 女性 鳥取市)
○社会的弱者への偏見をなくす。たくさんの人と関わり話を聞き、いろいろな考え方を学ぶ。 ◆(18～19歳 女性 米子市)
○自分の意見をきちんと言う。悲しい事、困った事を表に出し、なかった事にしない。 ◆(30～39歳 その他 米子市)

**【問 15-2健康・長寿の達成について実践したいこと】**

○10 年後、20 年後の為に日々できる健康管理をする。 ◆(70歳以上 女性 鳥取市)
○少子高齢化が進んでいる中、お年寄り若い世代の交流があると、健康につながるのでは。 ◆(18～19歳 女性 琴浦町)
○健康的な食生活を意識する。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○町が行う健康イベントに積極的に参加する。また、家族や友人、知人にも進めて、皆で健康に対する意識を高める。 ◆(50～59歳 女性 伯耆町)
○自分自身健康に気を付けて生活するのはもちろんな事、町でお年寄りにあった時は挨拶を積極的にするとか、お話を聞く相手になるとかして、お年寄りが少しでも生活をさらに楽しいと思えるような社会の一員になりたい。 ◆(18～19歳 女性 北栄町)

○健康に過ごせるよう毎日運動不足にならないようにする。食事に気を配りストレスが少ない様に過ごす。 ◆(70歳以上 女性 倉吉市)
○地域の人と運動・健康イベントに積極的に参加し、いろんな世代の人と交流を深め、ストレス等のない地域にして、皆が健康・長寿の達成が出来るようにしたい。 ◆(30～39歳 男性 南部町)
○まずは自分自身が心のゆとりをもてるようにする。(生活リズムを整える、健康に気を付ける等)その上で家族や職場など自分にとって身近な人に誠実に接する。 ◆(30～39歳 男性 米子市)
○定期健診・がん健診などを積極的に受ける。家族にも受けるよう促す。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)

【問 15-3成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーションについて実践したいこと】

○県内産業を引っ張っていく企業を積極的に応援する。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)
○新しい試みを行う企業を支援する。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○ICT 等、先端技術に触れる。 ◆(18～19歳 男性 倉吉市)
○SDGs に取り組んでいる県内企業に注目し、商品やサービスを利用することで応援する。 ◆(20～29歳 女性 北栄町)
○地元企業の商品の選択をする。 ◆(40～49歳 男性 琴浦町)
○鳥取ならではの商品やサービスを利用するよう心掛ける。 ◆(60～69歳 女性 米子市)
○若者に昔からの技術を受け継ぐ。 ◆(20～29歳 男性 倉吉市)

【問 15-4持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備について実践したいこと】

○地球温暖化の豪雨により全国的に河川氾濫が多いので堤防等の見直しを行う。ハザードマップを普段から見るようにして家の位置を確認する。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○地産地消、季節の物を食べ、地元の物を使い未来の県民に渡すことを考える(ひどくならない様に)。 ◆(60～69歳 男性 日南町)
○ごみを減らす努力をする。物を大切にし、無駄なものを買わないようにする。地域や職場でのあいさつや声掛けなど、人間関係が潤滑になるよう、人を不快にさせない行動をとるよう心掛ける。困っている人を見かけたら、声をかけ出来ることがあれば手助けをするようにする。 ◆(40～49歳 女性 南部町)
○各地域ごとのインフラ整備に対する積極的な意見発信。 ◆(20～29歳 男性 鳥取市)
○防災意識を持つ。 ◆(20～29歳 男性 湯梨浜町)

○自然災害等が増えているので、身の回りの安全について考えることから始め、インフラ整備について関心を持つようにする。 ◆(20～29歳 女性 北栄町)
○農業の維持。 ◆(40～49歳 男性 若桜町)

【問 15-5省・再生可能エネルギー、防災、気候変動対策、循環型社会について実践したいこと】

○ゴミを少なくするよう使用できる物は最後まで使う。 ◆(70歳以上 女性 鳥取市)
○むだなエネルギーを使わないように心がける(節電、節水など)。 ◆(40～49歳 女性 八頭町)
○家族の生ゴミは、家庭菜園の土中に埋め肥料代わりにしている。 ◆(60～69歳 女性 米子市)
○公共交通機関の使用。 ◆(40～49歳 男性 米子市)
○買い物をするときは、本当にそれが必要か考えてから買う。 ◆(20～29歳 女性 八頭町)
○ゴミ等の削減、コンポスト利用や資源回収等に出す。 ◆(50～59歳 女性 八頭町)
○ハザードマップの確認、家族に周知する。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○車をなるべく使わずに自転車を利用したり、自分で準備できるもの(マイバッグ、マイボトル、マイ箸等)は自分で準備し行動する。 ◆(20～29歳 女性 北栄町)
○家庭内での省エネルギーに努める。環境に配慮した製品を使用する。食物の無駄を省く。 ◆(60～69歳 男性 米子市)
○防災訓練への参加。 ◆(60～69歳 男性 岩美町)

【問 15-6生物多様性、森林、海洋等の環境の保全について実践したいこと】

○レジ袋を使わず、エコバックを利用する。 ◆(20～29歳 女性 倉吉市)
○リサイクルできる資源ごみはきちんと分別する。ゴミ分別など取り組むことで海や森林を汚さないように。 ◆(20～29歳 女性 境港市)
○身の回りのゴミを拾う。ゴミを持ち帰る。 ◆(30～39歳 女性 米子市)
○海や山の清掃活動をして生物の住みやすい環境を作る。 ◆(20～29歳 男性 三朝町)
○子供たち(地域の)とともに学習する機会を持つ。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)
○なるべく地産地消につとめる。 ◆(60～69歳 女性 鳥取市)
○川や海を汚さない。環境にやさしい洗剤を使う。 ◆(50～59歳 女性 湯梨浜町)

○環境にやさしい食品や生活に気をつけてみる。 ◆(20～29歳 男性 米子市)
○環境問題を学習する。 ◆(20～29歳 男性 倉吉市)

**【問 15-7平和と安全・安心社会の実現について実践したいこと】**

○身近な人間関係の中から、他人を大切にする心を共有できるよう努力する。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○困った様子の人を見かけたら、出来る限りの手助けをする。 ◆(20～29歳 女性 境港市)
○選挙に参加する。社会について知ろうと知る(関心・興味を持つ)。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○子供たちが安全に過ごせるように見守ったり、普段からあいさつなどの声掛けをする事。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)
○戦争体験のお話を聞く。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○平和への取組、平和学習へ参加する。継続的に学び続ける機会を作る。 ◆(30～39歳 女性 八頭町)
○交通ルールを守る。 ◆(18～19歳 女性 米子市)
○住んでいる周りとのコミュニケーション、あいさつ等を積極的に行って、犯罪などが起きにくい環境づくりをしていきたい。 ◆(20～29歳 女性 米子市)

**【問 15-8SDGs 実施推進の体制と手段について実践したいこと】**

○自分が出来ることを実践し、その大切さを身の周りの人に伝える。 ◆(40～49歳 女性 八頭町)
○周囲(家族、職場の仲間)への啓発活動。 ◆(30～39歳 男性 境港市)
○SDGsに参加している県内企業を知ることからはじめ、商品やサービスを選択する。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○まず、その言葉を知らなかったので、生涯学習みたいな感じで学習の場を設けていいと思うし、あったら参加したい。 ◆(20～29歳 女性 琴浦町)
○SDGsについて学ぶ。行われている取り組みを調べる。 ◆(18～19歳 男性 鳥取市)
○自分の日常の取り組んでいること(SDGs 実施)を友達に話したり、知ってもらい。活動の輪を広げていく。世界で起きている問題に関心を持ち、理解して、自分の出来ることから取り組んでいきたい。 ◆(60～69歳 女性 伯耆町)

**自由記載欄**

○地域活性化に取り組む、NPO法人等への助成をもう少し考えてほしいと思います。 ◆(70歳以上 男性 鳥取市)
------------------------------------------------------------



<p>○男だから女だからではなく、やりたい人がやりたい事を出来る社会になっていけたらなと思います。長時間働いてたくさん稼ぎたい人は稼ぐ。子育て、介護で短時間しか働けなくとも空き時間に労働できる様な仕組みもあればいいと思います。長く働く事が偉いわけではなく、人にはそれぞれ人それぞれあり、それを認めあえる社会であればいいと思います。</p> <p>◆(20～29歳 男性 米子市)</p>
<p>○高齢者が安心して免許証を返納できるよう、公共交通を整備していただきたい。</p> <p>◆(50～59歳 男性 倉吉市)</p>
<p>○コロナで戦う中、人の価値観が変わって来た今、鳥取県はチャンスだと思う。豊富な特産物、心優しい県民性、福祉、医療の充実。自然豊かな美しい鳥取。大都市にはない魅力を出し、安心安全を維持して移住者、企業誘致を成功させてほしい。</p> <p>◆(40～49歳 女性 米子市)</p>
<p>○文化地域の美化・整備が足りないと思う。久松公園周辺、駅前周辺、布勢、湖山池周辺等、県市民が散策したくなるような憩いの場の美化が他県に比べて劣っていると思う。(例)山形市内の美しさ、整備状況、霞城公園の美しさは素晴らしい。せめて半分でも鳥取にあれば、研修して真似たらいいと思う。</p> <p>◆(60～69歳 女性 鳥取市)</p>
<p>○これから都市一極集中から地方に人が移住するような流れになっていくと思います。自然に恵まれた鳥取県が人が生活する環境として安心して住める利便性と安全性のある環境が今後作られていく事を望みます。特に高齢者と若い人たちが共存していける地域作りが今後大切になってくると思います。(多様なコミュニティー作り)。</p> <p>◆(60～69歳 女性 米子市)</p>
<p>○コロナの影響で必要以上に不安になったり、それが人を傷付ける発言につながったりもする。そういうときのホットラインや情報の提供も引き続き取り組んでほしいと思います。</p> <p>◆(30～39歳 女性 鳥取市)</p>
<p>○マイナンバーとSDGsとを効果的に活用し、全住民の現状と課題を把握しスモールステップの課題解決策で、住みよい鳥取県作りをしていってはどうでしょうか。</p> <p>◆(60～69歳 男性 三朝町)</p>
<p>○鳥取県は、とてもすばらしいところなのに、働く場所が少ないように思います。もっとたくさんの方が働けて人口流出を防いでほしいです。他の県、島根の隠岐の島や、沖縄と比べても、見劣りしないすばらしい景観がたくさんあるのに、PRが少ないように思います。色々なところを掘り下げていってどんどんPRして、海外に負けないような旅行のプログラムをつかって、若い人の働き場所の確保などにしていただけたらと思います。またテレワークが流行している今こそ企業を誘致していただく政策などに力を入れていただきたいと思います。</p> <p>◆(50～59歳 女性 伯耆町)</p>
<p>○星取県の取組をこれからも推進してください。一昨年はあちこち(大山、米子児童文化センタープラネタリウム、江府 むきばんだ)の星を見る会に参加し楽しかったです。星空の美しさに感動をしました。(今まであまり気づかなかった)鳥取県って気づかなかったけど、いいものいっぱいありますね「あるものをいかした政策」をさらに進めてください。</p> <p>◆(60～69歳 女性 伯耆町)</p>
<p>○障がい者に働きやすい環境と介護者の育成。高齢者の介助サービスの充実。</p> <p>◆(20～29歳 男性 倉吉市)</p>
<p>○無いものを創造するのは困難だし、高望みしても上を見上げればキリがない。あるものをとことん活用し、ベースレベルUPが鳥取らしいのでは?と思う。</p> <p>◆(30～39歳 男性 鳥取市)</p>

<p>○行政の担う業務が多様化しているにも関わらず、県や市町村の職員が少なく、一人一人の負担が大きくなっていると思います。余裕のない業務対応をされると県民としては、いくらい政策でも不満となります。政策を行う行政側の人員体制を整え、余裕をもって一つ一つに丁寧な対応ができる体制づくりにも取り組んでもらいたい。</p> <p>◆(40～49歳 男性 鳥取市)</p>
<p>○人材育成と教育に力を入れてほしいと思います。鳥取県は人口の減少が続いており、今後もそれは続いていくのだらうと思います。その状況の中でも新しいアイデアを生み出せるような人材を育てていく必要があると思います。コロナ禍の中でリモート化が進み、IT業界は一定の雇用が期待できるのではないのでしょうか。そのような分野で活躍できる人を育成していくことが必要だと思います。また、そのような分野の人材を育てるために各教育機関の活性化を図ることはできないのでしょうか。第一線で活躍しておられるプロの方にリモートで講義を行っていただく等のやり方で若い世代の方に最新の技術情報を提供していくことは可能と思います。</p> <p>◆(60～69歳 男性 鳥取市)</p>
<p>○形式だけの対策はいらないので、現場に聞いて下の意見を吸い上げてほしい。規則だから、決まりだから・・・古い規則は変えればいい。</p> <p>◆(30～39歳 男性 日吉津村)</p>
<p>○子供向けの屋内施設等、県で子育て王国を謳っているだけで、実際は本当に少ないと思いますので、充実させてほしいです。</p> <p>◆(30～39歳 女性 倉吉市)</p>
<p>○大学進学と同時に県外で下宿を始め、改めて鳥取県での住みやすさや治安の良さを実感しています。いつ帰っても安心できる、帰る場所がある、そう思える地元があり、とても心強いです。県外で出来た友達にも私の大好きな鳥取の自然を自慢できます。それくらい海も綺麗で、食べ物も美味しくて観光スポットもあります。もっともっと鳥取の良いところを沢山広めていくべきだと思います。関西の学生は田舎に行ってみたい、そこで自然を満喫したいとよく言っているのを耳にします。県外の若者に向けての観光戦略ももっと充実していても良いと思います。</p> <p>◆(20～29歳 女性 鳥取市)</p>